

総代選挙管理委員会より

常総生協 **第 42 回通常総代会** 6月 13 日 (土) AM

【総代選挙公告】

協同組合 運営のかなめ『100 名総代さん』 ごいっしょしませんか!

2015 年度総代「申出受付」を開始します!

いつも変わらぬ笑顔でお届け下さる常総生協さん。
2014 年度「ゼミ 総代さんへ」の声に背中を押され
勇気を出して 総代を引き受けました。
初めて出席した総代会では、生産者さんと直に接し、
共に支え合う 生産者と組合員の繋がりを感じました。
出来る時に 出来る範囲での参加で大丈夫。
みなさんも お気軽に参加してみませんか?
生産者さんの 顔を思い浮かべながらの買物は
とても楽しいものです。嬉しい発見がありますよ!
(東)



総代会は
もうすぐ完成する
新本部・配送セ
ンター2F組合員
会議室で開催しま
す。

総代会終了の午後から配送センターのご案内をします。

子育て中のお母さん
悩み解消に出してみませんか。
食を通してお友達ができますよ
初めの一歩いかがですか。
片岡



2/19 第1回選挙管理委員会を開催しました。

40周年の記念の年に
「総代」さんになってみませんか
新しくなった生協の輪が
もっともっと大きくなるように
皆はで力を合わせましょう
総代会後、新本部 配送
センターの見学ができますよ。
山賀

裏面 4 ページ
にて
「総代申出書」
の提出をお願い
します。

催しもの案内

3/7-8 育てた綿で「座布団づくり」

みんなで種を蒔き、育て、収穫し、わた練りしたワタで「座
布団」をつくる講習会を、水海道の「川亀ふとん店」さん
の協力で開催します。

3/14-15 『日本と原発』上映会

脱原発ネットワーク茨城主催。東海第2原告団、常総生協も協賛。
3/14 (土) 12:30 ~、16:00 ~つくばサイエンスインフォメーション
センター、3/15 (日) 13:30 ~土浦モール 505

3. 11から4年～ 2011年とは何だったのか (2)

○初期防護の失敗

なんと私たちのこの日本でチェルノブイリに次ぐ原発事故が現実のものになってしまった最初の数日。

最悪の「炉心溶融」、そしてベント。初動が大事なのがわかっていながら、原子炉の正確な状況がつかめないうちに政府は SPEEDI による予測を発表しないために、ベントした放射性プルームがいつ、どこを通過するか判らない事態に国民は落とし入れられました。

「風向きに向かって右に逃げろ」とは教えられていたものの、風向きなど刻々と変わる。どうなっているかわからない。要するにどこに、どの方向に避難したらよいか「わからない」事態ほど恐ろしい事はありませんでした。

苦肉の策でモニタリングポストのデータを記録しながら、プルームが通過しないこと雨が降らないことを祈りながら、組合員さんには15日追加のニュースを書いて16日から「外出しないで。濡れマスクをして」とお願いするしか初期被ばく防護策をお伝えできませんでした。

完全に「初期放射線防護」の失敗でした。

【震災・原発関連情報(3/16追加)】 2011.03.16

事故への対処について

汚染を拡散させるので注意が必要です。

放射性雲には原発でウランの核分裂生成物の「放射性希ガス」と「放射性ヨウ素」が含まれています。

「希ガス」にはウラン核分裂生成物としてクリプトン85とキセノン133の放射性同位体元素があります。「放射性ヨウ素」はヨウ素131が問題になります。

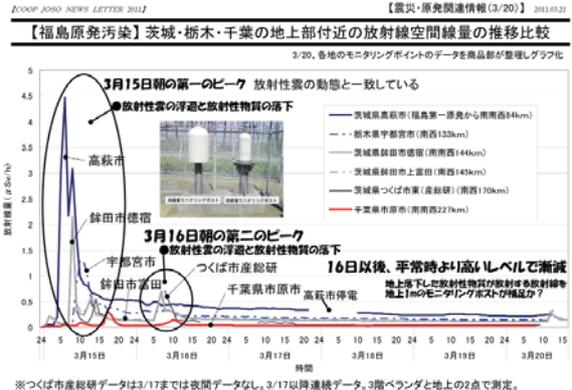
●雨に注意

気体の雲状になって上空を漂う放射性物質は、風向きに従って移動しながら拡散してゆきます。雨



関東地方の住民もみすみす被ばくさせられることとなりました。私たち自身に備えがありませんでした。

生協で東海原発周辺のモニタリングポストデータをパソコンに記録をはじめていたものの、それはあくまで結果であって、天候・風向からの予測システムではありません。15日早朝からの急激な線量上



(2011.3.21 発ニュースレター)

昇はなんと夕方になって気がつく始末でした。

職員さんに「いったい何を見ていたのか！」と怒ってもう後の祭りでした。

1999年東海村 JCO 臨界事故に直面して騒然とした時に、「線量計を生協で購入し、いざという時に備えること」という理事会決議がなされ、50万円のシンチレーションカウンターを買うことが検討されたにもかかわらず、当時は常総生協が独立事業をはじめて数年のところで経営的にたいへん厳しく、とうとう購入を断念してしまったことを悔やみました。

チェルノブイリ事故の時にガイガーカウンターを買われた組合員さんから後で聞いた話ですが、「突如ピーピー鳴りっぱなしとなった」とのこと。

3/12以後、SPEEDIなる政府の予測システムがあることを知っていますが検索しても出てきません。東海原発周辺のモニタリングポストのデータ収集から3/15にプルームが通過していることを知ることとなり、3/19までの記録を生協でグラフにまとめてニュースレターでお知らせしたのは3/21(月)ですが、その間のプルームの動きはフランス、ドイツから公表されたシミュレーションを使わざるを得ませんでした。しかし何とその日3/21に2回目のプルーム通過、茨城・千葉は降雨による沈着で「ホットスポット」となっていました。

○認識の誤りが、供給判断の誤りに

他方、作物の汚染。今だから正直に告白しますが、12日以後、生協では希ガスやヨウ素の吸入による被ばくと、雨による沈着ばかりに注意が向かっていました。雨さえ降らなければ野菜等の汚染は少ないなどと考えていたのです。

【福島原発汚染】放射性雲の動きと空間線量の推移



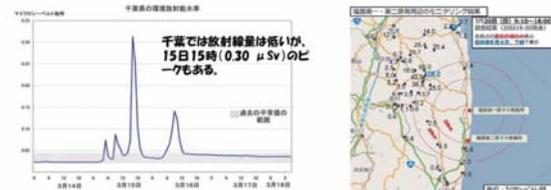
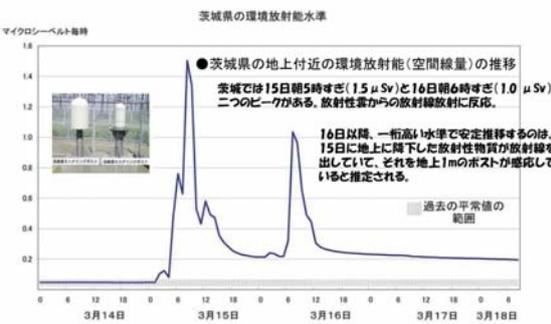
福島原発から放出されたセシウム137の雲の風向の変化に伴う移動のシミュレーション(フランス放射線防護原子力安全研究所(IRSN)による)及び文科省環境放射能水準調査より。

●左図はフランスIRSNによるセシウム137の雲のシミュレーション
 ※枠外上は日時が表示されている。
 ※実際の映像は http://www.irsn.fr/FR/accueil/Pages/animation_dispersion_rejets_17mars.aspx で見られます。
 ※絵、ドキュメンタリー誌でも同様の作業をしています。
<http://www.spiegel.de/images/image-191816-gallery/V9-rfpip.gif>

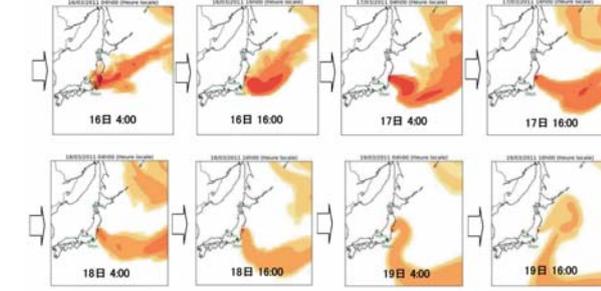
【福島原発事故の推移と放射性雲】

3月11日	14:46 地震発生 30分後津波 15:42 1/2/3号機、全交流電源喪失(10条通告) 16:36 非常用炉心冷却装置注水不能(15条) 21:23 半径3km圏内住民避難指示
3月12日	00:49 1号機、格納容器圧力異常上昇 05:44 半径10km圏内住民避難指示 15:36 1号機水素爆発 18:25 半径20km圏内避難指示に拡大 計23万4,572人が避難
3月13日	05:10 7号機-7B3号機炉心冷却装置注水不能 08:41 3号機ベント開始 放射線量500 μ Sv 13:12 3号機原子炉へ海水注入開始
3月14日	11:01 7号機-7B3号機水素爆発 2号機建屋ハネ開放 18:06 2号機、遮し弁開放 00:00 2号機ベント開始 05:00 2号機タービン(燃料棒完全露出) 06:14 4号機使用済燃料棒露出、水素爆発 壁に穴が開き白煙 建屋変形
3月15日	08:25 2号機 5階白煙 09:38 4号機 3階火災発生 10:59 オフサイトセンター-避難命令発出
3月16日	05:45 4号機 3階使用済燃料棒-火災再度発生 06:00 3号機付近で400mSv高い放射線発生 08:34 3号機 白煙おきく噴出 11:14 3号機の使用済み燃料プールへの注水

【震災・原発関連情報(3/19)】 2011.03.21



●表面の放射性雲の動きの続き



雨がなくともプルーム通過だけでも沈着(乾性沈着)があること、露地の野菜や水も汚染されることを正直わかっておりませんでした。

地場産露地葉物野菜の供給中止について

2011年3月20日 常総生活協同組合 (常総生協農対策本部)

東日本大震災に伴って発生した福島原子力発電所事故からの放射性物質放出による農産物汚染について、下記のとおり判断ですすめさせていただきます。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 地場の露地葉物野菜(ほうれん草、小松菜、サニーレタス)の供給は一旦供給中止とさせていただきます。
- (2) 茨城県が20日より県北以外の農産物の放射能検査を順次おこなうことから、その結果を待ってもう少し供給の可否を判断させていただきます。
- (3) 一つの目安として、3月15日に関東一円に拡散した放射性雲の動きと地上部の放射線(空間線量)のモニタリングから、小雨等により雲から地上への降下は15日および16日の2つのピークがあります。もし、放射性ヨウ素131をひとつの指標として用いた場合、15日を起点とするとヨウ素131の半減期は8日のため、少なくとも今週末までの出荷・供給を見合わせて、検査結果の推移を見ることがあります。
- (4) キャベツ、レタス等の結球ものは畑での収穫段階で外葉を剥いで出荷してもらい、さらに家庭でもう一度外葉を剥いて、よく洗って食べて頂くことを前提に供給をいたします。
- (5) 根菜類については、現段階ではまだ土壌表面への降下で、降雨による土壌中への移行と根からの吸収はまだ考えにくいことから、供給を継続させていただきます。これもよく洗い落としてから調理をお願いいたします。カブにつきましては現在ハウス栽培となっておりますのでそのまま供給させていただきます。
- (6) 野菜や土壌と同様に、建物や人体上への降下があり、人の場合衣類の払い落としや洗濯、肌への付着についてはシャワーでの洗い落としが勧告されています。野菜につきましても同様の措置が必要と思われますが、吸入や食べ物や水からの経口摂取は、「体内被曝」を受けません。特に子供、女性は臓器や細胞の感受性が高いので注意をお願いします。
- (7) 石岡鈴木牧場の製造品につきましては、この時期はすでに収穫を終えてロールし屋内保管された乾草を食べておりますので大丈夫です。福島山木屋グリーン牧場につきましては地震によるプラント損壊でしばらく供給不能の状態です。プラント再開後も今回の原発事故による被害も含めて、検査ののち判断いたします。

3/14(月)からの露地野菜の供給をあらかじめ(予防的に)中止しておくという判断ができなかったことは決定的な判断ミスでした。

15日のプルーム通過後、生協内部では「供給してよいのか」という慎重な意見もありました。ところが「生産者と契約しているもの」「プルーム通過ではまだ接触による付着で、よく洗えば落とせる」と、迷いあぐねて即座の判断ができませんでした。

その結果、供給中止を内部決定するのは、福島に近い茨城県北の野菜(ほうれん草、ネギ)から高い放射能が検出され県知事から県内各市町村長宛てに出荷自粛要請が出される19日になってからで、3/21月曜から葉物野菜の供給を中止しました(上記)。正直、最初の衝撃と絶望感から「もう最悪の事態が起きてしまった。何をしてももうダメだ」という自棄的なものも加わっていました。

3/17に厚労省化学物質係より入手した国の基準 = 「緊急時摂取制限」では、放射性ヨウ素は野菜では2,000ベクレル/kg、飲用水300ベクレル/kg、放射性セシウムは野菜・穀類・肉類で500ベクレル/kg、飲用水で200ベクレル/kgでした。

プルーム通過による食の深刻な汚染を認識し、気を取り直して、国や県の検査に頼らずに生協自身

として自らの農作物の放射能検査を行うことを決断するのは何と3/26でした。

検査機関はつくば市のニュークリアサービス、1検体3万円。普段は一般からの放射能検査は受け付けていなかったのですが、3/20からの母乳の放射能検査を無理矢理お願いしたことから、続けて葉物野菜の検査をお願いすることとなりました。

その結果、3/29収穫→4/1の検査で露地ホウレン草のヨウ素濃度は1,000～2,000ベクレル/kg、セシウムも200～2,500ベクレル/kgでした。

こうして3/16(水)～18(金)に組合員にお届けしたホウレン草のヨウ素は(半減期8日から計算すると)何と3,500～7,000ベクレル/kgだったであろうことを計算できたのは4/3でした。(4/2は福

島の山木屋牧場に飲用水・食糧やガソリンの物資供給に向かっていました)

当時3/16～18、水・木・金曜日供給の組合員さんには本当に申し訳ありません。ホウレン草を洗って、茹でて食べたとしても、どれだけ落とせたかは今となってはわかりません。一人が食べた量を100gとしても100～400ベクレルの摂取です。

食の安全を預かる生協がこうした緊急事態に的確な判断ができず、役割を果たせなかったことは大変深刻な問題として検証されなければなりません。

生協として責任を感じ、子どもたちの甲状腺検診や血液検査・尿検査の長期実施を強く決意し、二度とこのようなことのないよう原発の稼働に強く反対する原点はここにあります。(文責 大石)

2015年2月23日

総代選挙公告

常総生活協同組合
総代選挙管理委員会
委員長 東 篤子

常総生活協同組合定款及び総代選挙規約に基づき、第42回通常総代会の総代の選出を下記のように行います。「総代になってみよう」と思われる方は、下記の用紙を供給担当、または店舗にご提出ください。追って書類をお届け致します。

記

1. 「総代」には組合員誰でもがなれます。

2. (定数) 100名 (任期) 1年

※右側の地区別定数は目安で、立候補の状況によって地区間で調整する場合があります。

3. 総代の主な役割は次のようなことです。

- ① 6月13日(土)に開催される総代会では、提案された議題を審議し、議決に参加。
- ② 「地区別組合員懇談会」のお世話役。
- ③ 活動テーマに関連する学習会や講習会に参加。

4. 受付期間：3月2日～4月17日

【地区別総代定数の目安】

区分・市町村		目安(人)
共同購入	茨城	
	取手市	19
	守谷市	14
	つくばみらい市	3
	常総市	1
	坂東市	1
	利根町	3
	龍ヶ崎市	8
	牛久市	4
	つくば市	19
	土浦市	3
	阿見町	1
	石岡・小美玉・かすみがうら	2
	千葉	
我孫子・印西・白井	6	
柏市	6	
松戸市・鎌ヶ谷市	3	
流山市	3	
店舗	4	
【合計】		100

キリトリ

【2015年度「総代」申し出用紙】 (切り取ってご提出下さい)

組合員区分 (共同購入・店舗) コース名 班名

組合員 No. 氏名 tel